

調節弁グランドパッキン標準組み合わせ

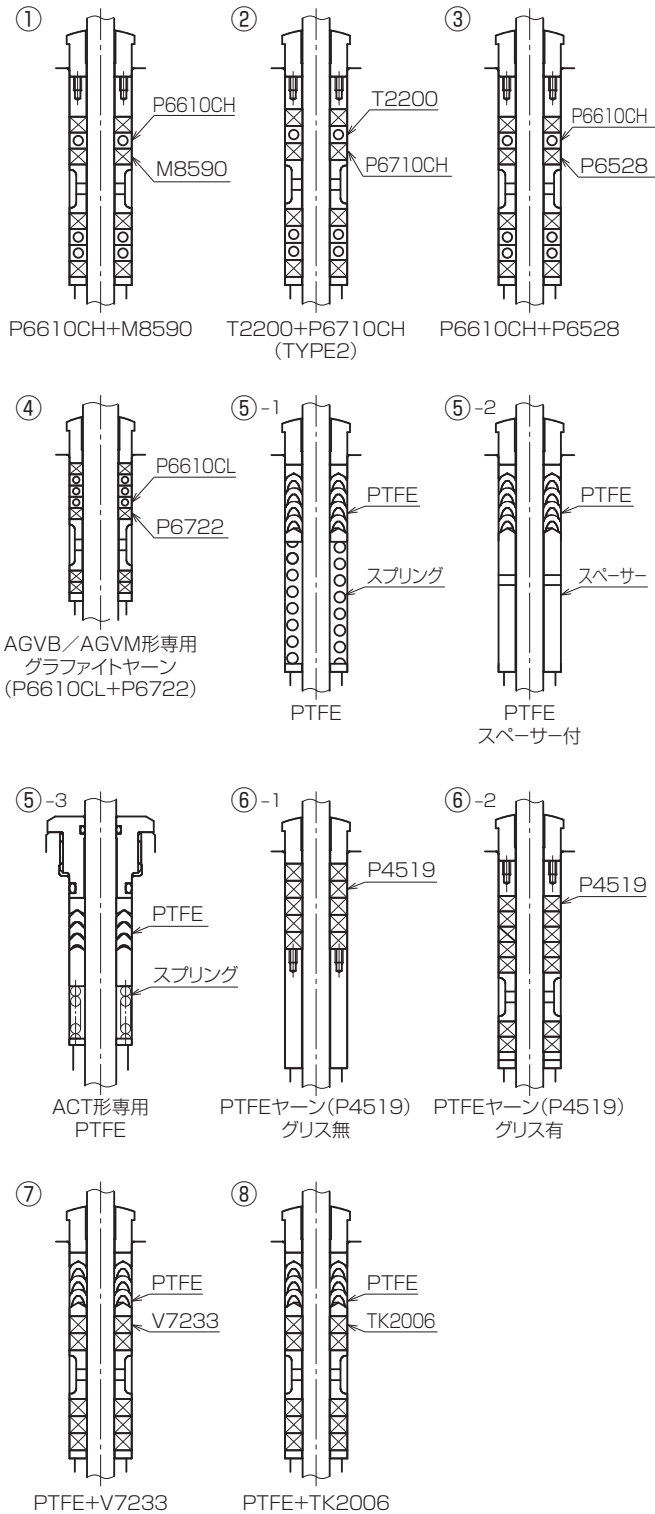
概要

調節弁のグランドパッキンは往復または回転運動するバルブステム部からの流体漏洩を防止するシール性と、しゅう動時の摩擦抵抗を最小とする機能が求められます。しゅう動時の摩擦は、調節弁の作動性能に影響を与えるため、グランドパッキンの選定には十分な注意が必要です。

グランドパッキン選定表

	形式	構成材料	適用流体	グランドパッキン基本性能		グリス要否	石棉含有の有無	構成図 No.
				使用温度	最高使用圧力 (MPa) *1			
高温用 500℃超	P6610CH+M8590	膨張黒鉛成形パッキン+炭素繊維補強膨張黒鉛パッキン(アダプター)	高温高圧用 (強酸、強アルカリ毒性ガスは不可)	500℃～566℃	43	要	無	①
	T2200+P6710CH(TYPE2)	膨張黒鉛成形パッキン+金属線補強膨張黒鉛編組パッキン(アダプター)	高温高圧用 (強酸、強アルカリ毒性ガスは不可)	500℃～566℃	43	要	無	②
高温用 500℃未満	P6610CH+P6528	膨張黒鉛成形パッキン+炭素繊維編組パッキン(アダプター)	高温高圧用 (強酸、強アルカリ毒性ガスは不可)	230℃～500℃	43	要	無	③
	AGVB/AGVM形専用 グラファイトヤーン (P6610CL+P6722)	膨張黒鉛成形パッキン+アラミド繊維補強膨張黒鉛編組パッキン(アダプター)	高温高圧用 (強酸、強アルカリ毒性ガスは不可)	230℃～400℃	43	要	無	④
常温、低温用	PTFE	純PTFE成形パッキン	一般汎用 (各種化学薬品、酸、アルカリ) 禁油	-196℃～+230℃	10	否	無	⑤
	PTFEヤーン (P4519)	炭素繊維芯材入り PTFE繊維編組パッキン	一般汎用 (各種化学薬品、酸、アルカリ)	-17℃～+230℃	10	要/否	無	⑥
	PTFE+V7233	純PTFE成形パッキン+ PTFE繊維糸編組パッキン	一般汎用 (各種化学薬品、酸、アルカリ) 禁油	-196℃～+230℃	10	否	無	⑦
	PTFE+TK2006	純PTFE成形パッキン+ PTFE糸編組パッキン	一般汎用 (各種化学薬品、酸、アルカリ)、LNG、Heガス	-196℃～+230℃	10	否	無	⑧

注意：*1. 最高使用圧力はパッキン自身の持つ性能です。バルブに組み付けた場合は、本体部の定格圧力および上蓋などによる温度範囲での使用をお願いします。
*2. プロセス条件により上記選定表記載以外のグランドパッキンを使用する場合があります。記載のないグランドパッキンの仕様については別途お問い合わせください。原則として上記記載の使用条件(流体、温度、圧力)下での使用を徹底ください。当該使用条件以外の条件下でグランドパッキンを使用した場合、故障、不具合、その他事故の原因となることがありますので、絶対に行わないようお願いいたします。また、万一、使用条件から逸脱した使用をされた場合、これにより生じる損害について、弊社は責任を負いかねます。



注記：標準的な構成を示すものであり、条件によっては異なる場合があります。

図1. 調節弁グランドパッキン構成図

設置後の点検および運転前の注意事項

- 弁内を加圧後、本体部、グランドパッキン部および配管接続部ガスケットからの漏れのないことを確認してください。特に流体温度400℃以上の場合には、長期間使用に備えるため昇温後、増し締めをしてください。
- 締付トルクは、取扱説明書に示された値を目安としてください。
- グランドパッキンは、応力緩和する性質をもっておりますので、製品をご使用になる前にグランドナットに緩みがないことを確認してください。緩みがあれば、増し締めをしてください。
- 製品のご使用中に生じる応力緩和、磨耗、グリスの消散などにより、グランドパッキンのシール性能やフリクションに変化が生じますので定期的な増し締めやグリスアップをお願いします。
- グランドパッキンは、製品のご使用中に減耗し、また含有グリスが消散する消耗品ですので、定期的な交換をお願いします。

アズビル株式会社

アドバンスオートメーションカンパニー

本社 〒100-6419 東京都千代田区丸の内2-7-3 東京ビル

北海道支店 ☎(011)781-5396 中部支店 ☎(052)324-9772
 東北支店 ☎(022)290-1400 関西支店 ☎(06)6881-3331
 北関東支店 ☎(048)621-5070 中国支店 ☎(082)554-0750
 東京支店 ☎(03)6810-1211~2 九州支店 ☎(093)285-3530

(ご注意)この資料の記載内容は、お断りなく変更する場合がありますのでご了承ください。

お問い合わせは、弊社事業所へお願いいたします。

(25) <アズビル株式会社> <http://www.azbil.com/jp/>

初版発行：2011年3月
 印刷：2012年9月(第2版)

本資料からの無断転載、複製はご遠慮ください。